

市内全域年末一斉パトロール… 1～2面  
健康づくり推進プロジェクト… 3面  
平成18年を振り返って… 4～5面  
15万人のひろば… 8～9面  
おしらせ・12月の相談日… 12～13面  
12月の休日当番医… 16面

年末に向け皆さんのさらなる防犯の目を

## 防犯組合・市・警察の連携で

## 市内全域年末一斉パトロール

12月22日に防犯組合支部単位で実施

年末は人の動きが慌ただしく、思いがけない犯罪に遭いやすい時期ですので、皆さんも防犯を心掛けてください。防犯組合では、12月22日、支部単位の「防犯組合年末一斉パトロール」を行います。これまで市では、防犯活動を全市的に広めようと自主防犯組織と自治会地区連合会単位の防犯組合支部の設立を支援してきましたが、10月1日に全16支部体制が整ったことから、支部・市・警察の連携による市内全域一斉パトロールが実現するものです。

地区と南部地区を重点地区として事業推進に協力してきました。

重点地区では、自治会に自主防犯組織を設立していただき、定期的な防犯パトロールや声かけ運動、人目を引く姿での巡回などに取り組んでいただいた結果、犯罪発生件数が減少するなどの効果が現れました。

罪の防止を呼びかけます。同時に、市と野田警察署は合同で、各支部のパトロール時間に合わせて、青色回転灯搭載車両と警察車両によるパトロールを実施します。

### 自主防犯組織で防犯活動を強化

市では、市域が平成16、17年度の2年間、警察庁から「地域安全活動パイロット地区」に指定されたことから、「自らの安全は、自らの手で守る」を基本理念に、中央

### 16の防犯組合支部体制で全市域をカバー

地域安全活動パイロット事業は、本年3月末で終了しましたが、同事業で各地区ごとに盛り上がり

きた防犯活動への取り組みや意欲をさらに促進していくと、野田市防犯組合では、5月10日に総会を開き、自治会地区連合会を単位とする16の支部を組織し支部を核とした活動を展開していくこととしました。

自治会地区連合会で積極的に取り組んでいただき、10月1日までに16支部すべてが設立されたことで、自主防犯活動を市域全体に広げるとともに、16支部が連携して全市域に及ぶ防犯活動を行うことができ、組織体制が整いました。

10月24日には、16の防犯組合支部、市、警察が合同で防犯連絡会議を開催し、「防犯組合年末一斉パトロール」や、防犯組合支部長、自治会長、防犯指導員、防犯連絡所員を対象とする「防犯合同研修会」の実施などを決定しました。

